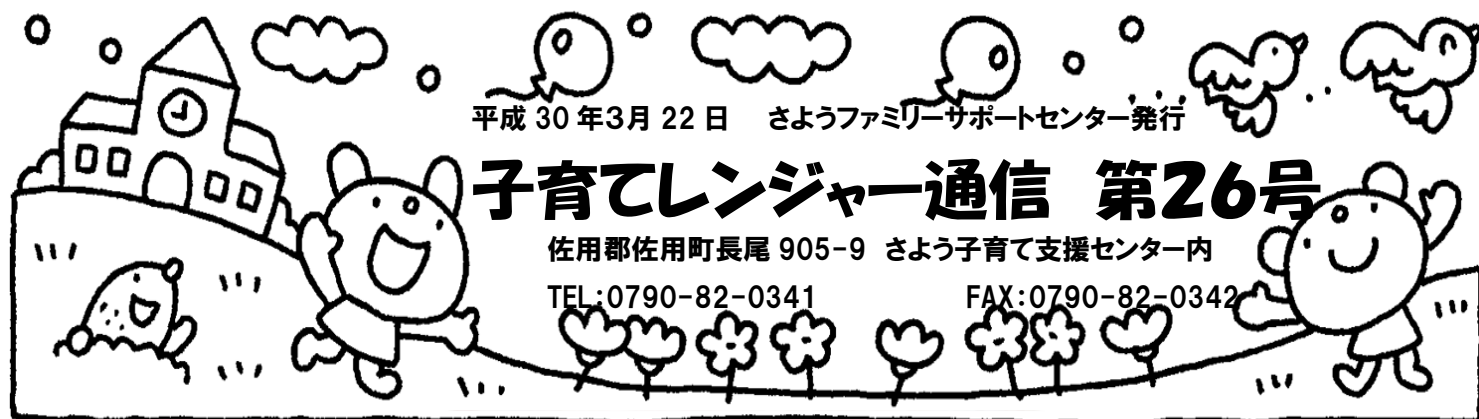




今年は、桜の開花も早まるようで、春を感じるポカポカ陽気に気分もウキウキしませんか？卒業や終業の時期ですが、しみりする暇もなく入園や入学の準備もあり、保護者の皆さんは慌ただしく過ごされている方もありますよね。兄弟がいると行事に参加するのも大変！という時、式に参加するので美容院に行ってきたいという時、年度末で仕事が忙しくて保育園や学童保育へのお迎え時間に間に合わないという時にも、ファミサポ会員になっておけば預かってくださったり、迎えに行ってくださったりが、可能になります。(事前にセンターに連絡を頂かないといけません…)いざという時、地域の子育て支援の力を借りる、余暇の時間を使って力になる相互援助の関係を築くことで子どもを見守る目が増え、つながる力は地域を活性化することにもなると思いませんか？



ファミリー・サポート・センター会員になって

楽しい子育てをしましょう！！

平成29年度さようファミリーサポート事業の実績報告

(H30. 3. 16 現在)

会員登録者数

提供会員 37 人 ・ 両方会員 10 人 ・ 依頼会員 97 人 合計 144 人

※新規会員:18人(提供会員4人・両方会員2人・依頼会員12人)

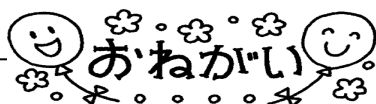
退会会員: 2人(依頼会員、佐用町からの転出他)

援助活動数(延べ)

町行事 78 件 ・ 個人依頼 25 件、キャンセル 9 件 合計 103 件

研修会、交流会、講習会参加者数(延べ)

研修会(3 回) 46 人 ・ 交流会(4 回) 62 人 ・ 講習会(4 日) 41 人 合計 149 人



会員の皆様へ

町外転出や末子の中学進学などで退会される方は、必ず退会届の提出と会員証の返還をお願いします。

依頼会員から両方会員へ

ファミサポに登録したけれど、子どもも大きくなってきて少しの間の留守番もできるようになったし、学童保育も使い始めたから… 退会しようかな？と考えておられる依頼会員の方へ、子育てに役立つ講習を受けて両方会員として登録し直しませんか？ 少しの間、お友だちのお子さんを預かる感覚でアナタの力をお貸しください！興味のある方は、是非ご連絡くださいね。

また、既に送付しております登録内容の更新手続きについて、家族が増えた、住所が変わったなどの変更がある方は、変更点を記入の上、FAX などで子育て支援センターにお知らせください (FAX:82-0342)

会員交流会の様子



H30.1.13(土) 子育て応援講演会「アンガーマネジメントのススメ」

去る1月13日(土)に、「アンガーマネジメントのススメ～『怒り』との上手なつきあい方を学ぼう～」と題して、アビリート株式会社代表取締役でアンガーマネジメントコンサルタントの中越味子さんをお招きして講演会を開催しました。受講者は28名、子ども10名の託児にファミサポ提供会員5名の方にボランティアで参加してもらいました。



アンガーマネジメントとは、「怒る必要のある事は上手に怒れ、怒る必要のない事は怒らなくて済むようになる」ための心理トレーニングです。「怒らないこと」ではありません。アンガーマネジメントの3つの暗号「6秒待つ」(衝動をコントロールするためにイラッとしたとき6秒間数を数えたり、その場を離れたりしてやり過ごす方法)「〇〇すべきの境界」を緩めて許容範囲を広げる。「分かれ道」(相手を変えられる、変えられないで分け、行動がコントロール可能かどうかで対応する)を具体的な事例をあげて、分かりやすくお話しいただきました。参加者のアンケートでは、分かりやすかった。充実した時間が過ごせた。怒りの性質を学ぶことができ、自分の怒りだけでなく家族への怒りの向け方も見極め実践したい！自分を見直す機会になった等



喜びの声がたくさん寄せられています。

印象に残った内容としては、言葉が未熟な子どもには、大人が感情を代弁して伝える、子どもに感情を言葉で投げかけ習得させることで相手の気持ちを汲み取ることができる、「私」を主語にして伝える(1メッセージ)、怒りをコントロールすることで自分も他人との関係が良好に保てる等が挙がっていて受講者の方の学びの力を活かしてほしいと感じました。

H30.3.8(木) 第4回交流会「もちより懇親会」

3月8日(木)には、ファミサポの活動を通しての感想や、預けている間不安に思われている事(泣いてないかな、やんちゃをして困らせてないかな等)を提供会員の方はどう対応されているか等聞いてみました。お家での朝起きてからの様子、好きな遊び等聞かせてもらおうと体調や機嫌に合わせて聞かれる、泣いていても切り替えられるように工夫しているなどの回答をもらってファミサポを使って安心して託児してもらえることが分かりました。



お家でお気に入りの遊びをして過ごすけれど、遊びのバリエーションを拡げるヒントとして、ママプラザ職員による大型絵本の読み聞かせ、エプロンシアター「おむすびころりん」、えかきうた「何かな何かな」を披露してもらい、子ども達も熱心に見入っていました。お絵かきでは、保護者の方も一緒に描いて、お子さんを上手にほめておられる関わりが印象的でした。

